

※一部非公開

2023（令和5）年度入学試験問題（前期日程）

## 小論文

教育学部 学校教育教員養成課程

中学校教育コース

教科教育専攻

社会科教育専修

### 注 意 事 項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、120分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

## 問題

資料を読み、以下の各問に答えなさい。

問1 日本社会は「緩やかな身分社会」にあり、「『平等』な義務教育は幻想」とあるという筆者の主張を要約しなさい。(400字程度)

問2 なぜ、筆者は「格差を縮小できない義務教育制度と高校受験制度によって、低SES家庭出身である生徒を『底辺校』に隔離しているのだ」(下線部)と考えるのか、その理由を説明しなさい。(600字程度)

問3 「教育格差」問題を解決するために筆者はどのような提案をしているのかをまとめ、それに対してあなたはどのように考えるか、論述しなさい。(800字程度)

非公開

非公開

非公開

非公開

非公開

非公開



非公開

【資料】 出典

松岡亮二, 『緩やかな身分社会』を改善する二つの処方箋 日本が隠し続ける SES (社会経済的地位) 格差 (『中央公論』, 中央公論新社 2019 年 9 月号, 144~153 ページ, 抜粋・一部改変)

2023（令和5）年度入学試験問題（前期日程）

## 小論文

教育学部 学校教育教員養成課程

中学校教育コース

教科教育専攻

社会科教育専修

### 出題の意図

この小論文は、琉球大学のアドミッション・ポリシーに基づき、教育学部・学校教育教員養成課程が求める、将来教師として教育に従事するために必要な教育の理念と実践を広く深く学ぶ意識と資質について評価するものである。すなわち、資料（社会科学的な内容）に対して、その内容を正確に読解し、そこから得られた認識を基に設問の趣旨を踏まえて合理的に考察し、それを的確に論述する構想力と表現力について、問うものである。